

令和2年度 門真市民文化会館及び門真市立市民交流会館 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】：令和元年度

1. 総則

指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス
事業期間	平成26年4月1日～令和2年3月31日
管理体制	門真市民文化会館（以下、ルミエールと記載） 警備員（外部委託） 1名 設備員（外部委託） 1名 清掃員（外部委託） 1名 門真市立市民交流会館（以下、中塚荘と記載） 事務所（常勤） 3名 （パート） 3名 清掃員（パート） 1名 （外部委託） 1名 その他 本社にて経理・総務・企画などの業務を統括して行うセクションを設け、業務の効率化を図っている。
職員の勤務状況	ルミエールは、8時半から17時半まで勤務。 中塚荘はシフト制により、1日2交代で勤務。

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
運 営 業 務	開館日・時間	【ルミエール】 大規模改修工事のため休館 【中塚荘】 開館時間：午前9時30分から午後9時30分まで 休館日：火曜日 その他条例で定める日	条例・協定どおりに実施した。	条例・協定どおりに実施した。
	受付・案内	受付業務に習熟した係員を配置する。	常に利用者の側にたった対応を心掛け、利用者の要望に応えられる体制づくりを推進して、笑顔で声掛けが自然にできるように心がけている。	利用者・来場者の立場に立った運営、利用相談の速やかな対応、利用者支援など、柔軟な対応ができた。
	料金設定	条例・規則により規定	条例・協定どおりに実施した。	条例・協定どおりに実施した。

	<p>広報・宣伝</p>	<p>ホームページ、Facebook、チラシ、中塚荘館内・館外掲示、市広報紙、市内公共施設、市外公共施設など、さまざまな方法での情報伝達をし、平等利用に努める。</p>	<p>【ルミエール】 大規模改修工事で利用できないことを周知した。</p> <p>【中塚荘】 「門真手作り市」は、本年度で29回目を迎え定着した人気イベントとなった。また毎週金曜日開催の「宿題カフェ」には、門真みらい小学校の生徒が平均40名来ており、地域の中での中塚荘の認知向上に寄与している。</p>	<p>【ルミエール】 ホームページ、facebook、チラシ、市広報紙を活用して、休館を広報した。</p> <p>【中塚荘】 ホームページ、facebook、チラシ、ポスターを使用した広報を積極的に行うと共に「門真手作り市」や「宿題カフェ」の実施により中塚荘の認知が向上した。</p>
--	--------------	--	---	--

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	<p>清掃・警備・保守点検</p>	<p>【ルミエール】 設備・警備・清掃については、仕様書にて詳細が定められている。中央監視設備、電気室設備、発電設備、蓄電池設備、消防設備、舞台関係設備、昇降機設備については、大規模改修工事と並行して、専門業者による点検を行う。</p> <p>【中塚荘】 清掃は、日常的に館内及び外部と施設に接する道路等の清掃を行うほか、定期清掃を行う。</p>	<p>【ルミエール】 清掃は、定期清掃、日常清掃を適切に実施した。機械設備の法定点検・日常点検にあたっては、専門業者へ委託を行い、適切なメンテナンスを実施した。</p> <p>【中塚荘】 清掃は、日常的に館内及び外部と施設に接する道路等を行った。電気設備、消防設備、昇降機設備については、専門業者による点検を行った。</p>	<p>適切な保守点検業務・警備・清掃を遂行した。これらに関する、大きなトラブルや苦情はなく、故障が発生したときも速やかに対応できた。</p>
	<p>修繕</p>	<p>設備の状況を適切に判断し、会館の運営に支障がないよう実施する。</p>	<p>【中塚荘】 経年劣化による機器の故障が目立つようになってきているが、その都度、修理などで対処している。館内・館外の照明器具の約半数をLEDに交換した。</p>	<p>年次計画のとおり実施した項目に加え、市と調整しながら、その都度適切な対応した。ルミエールでは、大規模修繕で多数の機器が交換された。</p>

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設利用等許可業務	<p>利用者数・利用料金</p>	<p>収入目標 1,500千円</p>	<p>【ルミエール】 0人 収入合計 0円</p> <p>【中塚荘】 3,000人 収入合計 1,548千円</p>	<p>ルミエールは、大規模改修工事のため休館。中塚荘は昨年から約10%の増収となった。</p>
	<p>利用率</p>	<p>利用率の向上を図る （数値目標なし）</p>	<p>【ルミエール】</p> <p>【中塚荘】 交流サロン 23.9% 和室① 46.4% 和室② 40.9% 研修室① 37.9% 研修室② 45.6% 展示室 27.2%</p>	<p>【ルミエール】</p> <p>【中塚荘】 全体的に利用率が微減。市民のサークル活動の拠点として昼間の利用率は高いが、立地から夜間の利用が伸びない。宿題カフェによりラウンジ、ライブラリーの利用者数は大きく増えている。</p>

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
市指定事業	第22回 吹奏楽フェスティバル	市指定事業 【門真市民プラザ体育館】	6月16日（日）門真市立門真市民プラザ 体育館 来場者数／646名、出演団体数／9団体（出演者220名）市内の中学、高校、実業団、消防音楽隊及び一般の吹奏楽団と連携した発表会形式のコンサート。	ルミエール改修のため、門真市民プラザ体育館で実施した。音響や照明などの演出が出来なかったが、出演団体それぞれが工夫し素晴らしい演奏会になった。また設営、撤去も出演者が手伝いスムーズに実施できた。
	コーラスフェスティバル in Kadoma 2019	市指定事業 【門真市立公民館】	7月14日（日）来場者数／249名 出演団体数／5団体（出演者69名）市内の中学校、サークル、ジュニアコーラスなどの合唱団と連携した発表会形式のコンサート。	ルミエール改修のため、門真市立公民館で実施した。いくつかの団体は普段の練習で利用しているということもあり、リハーサルから本番までスムーズに終わることができました。会場の規模は異なりますが、吊看板やルミエールの舞台スタッフ（照明・音響）を動員して素晴らしいステージとなった。今年は出演できなかった団体も当日パンフレットの配布などのボランティアで参加した。
市指定事業	令和元年度 門真市文化祭	市指定事業 【門真市立総合体育館】 【門真市立文化会館】 【南部市民センター】 【門真みらい小学校体育館】	「ダンスフェスティバル」 10月27日（日）門真市立総合体育館 メインアリーナ 来場者数／約1,000人 出演団体数／41団体（参加者874人） 「創作展」 10月26日（土）・27日（日）門真市立文化会館 来場者数／26日 239名、27日 312名 計551名 出店数／278点 「芸能祭・お茶席」 11月3日（祝日）門真市南部市民センター 多目的ホール 来場者数／649人、お茶席100席 出演団体数／35団体（参加者219人）、お茶席 大阪府立門真なみはや高等学校 「音楽祭」 11月4日（祝）門真市立門真みらい小学校 体育館 来場者数／774人、出演団体数／13団体（参加者200人）	「ダンスフェスティバル」 会場関係者の理解・協力もあって大きな混乱や事故もなく無事終演することができた。ルミエールから持ち込んだ音響は、出演者、来場者ともに大変好評だった。 「創作展」 ルミエールで開催する以前は門真市立文化会館で開催していた事から、実行委員や出展者も勝手知ったるで、迅速に設置をされていた。他館の展示用パネルを運び入れたり、部屋の大きさや備品数の確認など多くの段階を踏んでの開催だった。 「芸能祭・お茶席」 慣れない会場の上、文化の日式典と同日開催とあって、非常に慌ただしい準備となったが、満席となり無事終演することができた。来場者からは南部市民センターでこのような催しをもっとやってほしいとの要望が多く聞かれた。また、門真なみはや高等学校茶道部によるお茶席も実施し、100席を完売した。 「音楽祭」 門真みらい小学校体育館で開催した。校舎を控え室として借りるにあたり、不審者が入らないよう対策したり、体育館を本番会場として整えたりするのは、大変だったが、ルミエールの舞台スタッフや出演者の手伝いにより円滑開催できた。

	<p>るみえーる亭 上方らくごの会 中塚寄席</p>	<p>市指定事業 【中塚荘】</p>	<p>5月10日(金) 第107回るみえーる亭 出演：桂文也、桂小春團治、林家卯三郎、笑福亭大智、入谷和女 入場者数：32名</p> <p>2月21日(金) 第108回るみえーる亭 出演：笑福亭松枝、桂小春團治、林家染左、桂三実、入谷和女 入場者数：40名</p>	<p>中塚荘で「るみえーる亭上方らくごの会」を実施した。初めての会場であったが、小春團治師匠をはじめ出演者の協力もあって寄席らしい会場となりました。2回目は40席が完売となった。</p>
指定管理者独自事業	<p>サマーアートフェスティバル2019</p>	<p>指定管理者独自事業 【中塚荘】</p>	<p>8月25日(日) 中塚荘全館 来場者数 /約400名(うち子ども約250名) 参加アーティスト/16団体</p>	<p>アーティストを中心とした親子で楽しめるワークショップ形式のイベントを中塚荘で開催した。開始前からたくさんの子ども・家族が訪れた。家庭環境に関わらずすべての子どもに平等にアート・美術に触れる機会を提供すべく参加費は全て無料で体験できる。</p>
	<p>アウトリーチコンサート</p>	<p>指定管理者独自事業 【市内小学校】</p>	<p>12月13日～3月17日/実施小学校 10校 門真みらい小学校、北巣本小学校、五月田小学校、大和田小学校、門真小学校、上野口小学校、二島小学校、東小学校、速見小学校、四宮小学校。</p> <p>門真市文化芸術振興基本方針で定める「協働による新しい文化芸術活動の振興」「文化芸術にふれられる場づくり」「文化芸術の担い手づくり」の振興に寄与するため、毎年学校からの応募により無料で小学校4年生にプロの演奏家を派遣し目の前でコンサートをやる。</p>	<p>昨年度は門真市立全13校で実施することができた。今年は全14校で実施を予定していたが、コロナ禍で学校が休校となり、沖・脇田・砂子・古川橋小学校が中止となった。</p> <p>2011年からスタートした本事業も9年間で門真市立小学校の4年生5,266名に良質な音楽を届けることができた。学校からは毎年楽しみにしているとの言葉を頂戴し、本事業が確実に地域に根づいていると感じる。一昨年度から始めた、保護者にあてたプリントにより、保護者に対し門真市の芸術振興の取り組みを伝えることができると共に、家庭内で音楽(芸術)を話題とすることができた。今後も、門真市の小学生が直接音楽(芸術)に触れ、興味を持ち、好きになるきっかけ作りとして継続したい。</p>
指定管理者独自事業	<p>ルミエール ジュニアコーラス</p>	<p>指定管理者独自事業 【中塚荘】</p>	<p>ルミエールの主催事業を発表の場として、月1～2回のレッスンを中塚荘、公民館で実施。 参加者：8名</p>	<p>コーラスフェスティバル、門真市文化祭、中塚荘手作り市、市民プラザのクリスマスコンサートに出演。コロナウイルス感染拡大のため2月で終了した。</p>
	<p>門真手作り市</p>	<p>指定管理者独自事業 【中塚荘】</p>	<p>第25回 7月29日 出展者数30団体・飲食4店舗 台風12号のため中止 第26回 12月9日 出展者数31団体・飲食1店舗 来場者数 約350名 第27回 3月16日 出展者数32団体・飲食1店舗 来場者数 約350名</p>	<p>中塚荘の定番事業。今年は台風の影響で初の中止となった。門真在住・在職や活動拠点が門真中心である人たちを中心に出展者を募って開催し、常連客を含む多くの来場者で賑わいの創出に成功した。</p>

指定 管理 者 協 力 事 業	宿題カフェ	指定管理者独自事業	小学生を対象に放課後、宿題ができる場所を提供する事業。公共施設や店舗、飲食店の空き時間などのスペースを活用して地域コミュニティの中に子供の居場所をつくり、学習支援・相談支援を通じた子どもとその家族へのサポートをする。現在市内では中塚荘をはじめ、11カ所で開催している。中塚荘(月出町)、門真市役所(中町)、アカカベ(江端町)、レーヴマルシェ(大和田)、弁天池公園事務所(岸和田)、ハッピービーンズカフェ(大和田)、パティスリーエルブランシュ(石原町)、イオン古川橋駅前店(末広町)、リサイクルショップAn(末広町)、岸和田南住宅自治会館(北岸和田)、南野口自治会館(南野口)	「宿題カフェ」は、大阪府大正区で2016年1月にスタートしたトイボックスの事業。門真市内では、2018年8月、中塚荘から始まり、現在では11カ所で開催。2019年2月末時点で延べ5,600人が参加した。市内のNPO、行政、店舗と協働して運営しています。3月からコロナウイルス感染拡大で小学校が休校のため、宿題カフェも中止している。
	大学連携事業 摂南大学Project	指定管理者協力事業 【中塚荘】	摂南大学×門真市×中塚荘 Project	摂南大学住環境デザイン学科建築・環境デザイン研究室と建築学科建築・都市デザイン研究室の学生らが、包括連携協定を締結している大阪府門真市と協働して「中塚荘」の魅力と認知度アップを図るためのプロジェクトに、指定管理者として参加。成果として暖簾とベンチを設置した。
	楽しんだらええやん！令和の夏 第3回ふるさと門真まつり	指定管理者協力事業	第3回ふるさと門真まつり。門真への愛着と誇りを育むとともに地域同士の連携と市の賑わいの創出を目的とする祭り。	第3回ふるさと門真まつりに実行委員会のメンバーとして参加。市民ステージ出演者の公募、舞台進行など、ルミエールのノウハウを生かして、市民と協働することができた。
	みんなで作る 門真の第九 【公演延期】	指定管理者協力事業	平成26年に門真市市制施行50周年を記念して開催された「みんなで作る門真の第九2019」。門真市を「音楽のあふれるまちへ」するため、芸術を愛する市民有志の実行委員会が実施しているコンサート。	「みんなで作る門真の第九」実行委員会として参加。コロナウイルス感染拡大のため2021年に延期となった。
	まちかど・まちなか コンサート	委託事業	門真市内のさまざまな場所で、音楽コンサートを実施する事業。 6月2日 ボランティアフェスティバル 開催場所：リサイクルプラザ 90名 9月14日 南部市民センター 200名 10月14日 ラブリーフェスタ 開催場所：石原町東2号広場 160名 2月1日 巢本温泉 40名 3月29日 3世代交流ふれあい祭り 開催場所：五月田小学校 ※コロナウイルス感染拡大のため中止	門真市内で気軽に演奏活動が出来る、演奏を聴ける環境を整えるために実施。中長期での実施を前提としており、2019年度は、市民イベントに参加すると共に、過去の開催会場から割り出した未実施の地域で会場を選定し、自治会・会場関係者との連携を検証。本事業の定着を実感できるようになっている。

指定
管理
者
協
力
事
業

委
託
事
業

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他	職員研修	事業計画書等による。	館の運営、市民サービス、事業拡大についての対応、使い易いホールの利用方法など。コンプライアンス研修の実施。	①毎月全体ミーティングを実施。 ②朝礼、日報、電子会議室、回覧等による情報の共有。 ③社内研修会の実施。
	個人情報保護	事業計画書等による。	書類の取り扱いや保管、パソコンの利用方法、持ち出しの禁止などの徹底。	個人情報の入った書類の管理や、他の利用者の目に触れないところで書類作業を行うなど、日常的に注意を徹底。
	情報公開	市条例等に従い情報公開に当る。	情報開示請求はなかった。会館運営の基本的な方針等については、ホームページで告知している。	引き続き、市条例等に従い情報公開に当る。
	緊急対応	協定書第20条	緊急時通報体制を作成し、事務所に掲示。AEDも備え付けている。なお、緊急対応に確当する事案は無かった。	今後とも、職員の啓発、訓練などにより素早い対応、事故防止に努める。

事業達成度評価 コメント

貸館、管理業務及び事業については事業計画書通りの実施ができた。昨年度より積極的に進めている、市民、地域、自治会、NPO団体との連携強化による事業の円滑な実施ができた。またルミエールが大規模改修工事で休館のため、市指定事業、自主事業を他館で開催した。事業全体では8,000名の方に芸術を通して関わることができた。芸術振興として取り組んでいる音楽アウトリーチでは9年間で5,260名の門真市の小学4年生に音楽を届けることができた。宿題カフェ事業は2年間で開催場所が市内11カ所となり、計5,600名の小学生の学習支援ができた。来年度は、リニューアルオープンしたルミエールで、市民活動の補助となる利用料金の減免制度も始まるので、より多くの市民にルミエール、中塚荘を利用してもらえるよう努力する。

事業達成度評価

B

凡例：事業達成度評価の区分

- A：協定事項等に定める水準を上回っている
- B：協定事項等に定める水準と同程度である
- C：協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

（2）利用者満足度の分析・評価

項目	回答結果・対応状況		分析
実施方法 回答者数	令和2年度分として、令和2年2月15日～3月6日の3週間で実施。期間中の施設利用者アンケート用紙を配布し、利用後に回収した。回答数/26件		
施設利用時のルールの わかりやすさ	わかる 18名 69.2% ほぼわかる 5名 19.2% ふつう 2名 7.7% やや難しい 0名 0.0% 難しい 0名 0.0% 無回答 1名 3.8%		常連の定期利用者が多く、ほとんどの人が利用方法を知っている。初めての利用者には特に丁寧に説明を心掛けている。
施設利用時の 手続きの容易さ	簡単 12名 46.2% 少し簡単 3名 11.5% ふつう 10名 38.5% 少し難しい 1名 3.8% 難しい 0名 0.0% 無回答 0名 0.0%		常連の定期利用者が多く、ほとんどの人が手続方法を知っている。抽選申込など、パソコン操作が苦手な利用者には、毎回一緒に操作をして、予約ができるように補助している。
設備・備品の状況	良い 14名 56.0% ほぼ良い 7名 28.0% ふつう 1名 4.0% やや悪い 3名 12.0% 悪い 0名 0.0% 無回答 0名 0.0%		付属設備や備品への満足度は84%を占めている。開館から20年以上経っており、経年劣化による故障が増えているので、入れ替えや修理の際には使いやすいものへ変更するようにしている。
職員の対応	満足 18名 69.2% ほぼ満足 6名 23.1% ふつう 2名 7.7% やや不満 0名 0.0% 不満 0名 0.0% 無回答 0名 0.0%		今年度は、ルミエールが休館のため、早番はルミエールの職員が、遅番は中塚荘のパート職員が対応した。「満足」「やや満足」で92.3%を得ることができた。
利用料金	安い 11名 42.3% すこし安い 6名 23.1% ふつう 8名 30.8% すこし高い 0名 0.0% 高い 1名 3.8% 無回答 0名 0.0%		施設利用料は開館以来据え置きである。「安い」「少し安い」で65.4%、「ふつう」30.8%、「高い」0%となっている。次年度からは減免がスタートする。
総合的な満足度	満足 65名 40.4% やや満足 50名 31.1% どちらでもない 39名 24.2% やや不満 0名 0.0% 不満 0名 0.0% 無回答 7名 4.3%		利用者のほとんどが常連であるため、親近感を持ってもらえる対応を心掛けている結果、73.2%が満足、やや満足と回答してくださった。今後も利用者に喜んで利用してもらえる対応をしたい。

	主な意見・要望等の内容	対応状況等
2. 市民等からの意見・要望等	スタッフの方がとても親切で満足して使用させて頂いています。清掃が行き届いて気持ち良く使用させて頂いています。	引き続き職員で施設の維持管理に努める。
	音響、映像機器が古くなってうまくいかないことがあるので、改善してほしい。	機材に関しては部品交換等で解決できないかプロに相談している。
	使用料の値上げ前はとても使いやすい会館だと思っていましたが、値上げの後は他の所と変わらない。教室に来られる方は皆門真市民なのに、代表者が市外在住というだけで、何故2倍の料金を払わなければならないのか不思議です。	代表者が市外在住の場合、門真市の交流施設であることから理解を求め。また来年度から門真市民が過半数を占める団体の減免措置がスタートする。
	ネットで予約が完結すれば毎回中塚荘にまで行かなくて済むので助かります。	現行のシステムを変更することは難しいので、丁寧をお願いしている。
	宿題カフェを企画・開催がありがたかったです。また、高齢の方の為にカフェがオープンしたら嬉しいです。	高齢者のためのカフェイベントを企画したいと考える。
	職員ごとに対応に差があり、提示される利用ルールが違います。朝の説明と夜の人の認識が違います。	至急、ルールの徹底をする。
	駐車場がもっと広ければ便利。	敷地が限られているので、増やすことは難しいが、利用者の希望により前の私道にも駐車してもらっている。
	サークル間の交流をはかりたい。	利用サークルにも相談して検討をする。

利用者満足度評価 コメント

利用者のほとんどが顔なじみの常連客であるため親近感のある対応を心掛けている。今年度はルミエール休館により、職員数が多く在籍したため、利用者とのコミュニケーションも取れ、要望などの声を直接聞くことができた。また宿題カフェは毎回40名を超えて大盛況であり、中塚荘の認知向上に役だっていると感じる。

(3) 収支状況の分析・評価

収入の部

(単位：千円)

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考	
委託料		86,595	86,595	0		
利用料金等	施設利用料	1,068	1,076	8		
	事業収入	駐車場収入	0	0	0	
		手数料収入	0	0	0	
		文化事業収入	330	339	9	
	雑入	自販機・他	150	133	-17	
収入合計		88,143	88,143	0		

支出の部

(単位：千円)

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	44,149	44,450	-301	
事務費	印刷費	200	158	42	
	通信費	600	600	0	
	保険料	500	353	147	
	事務用品費	1,500	1,384	116	
	賃借料	50	35	15	
管理費	業務委託費	25,220	25,220	0	
	光熱水費	4,600	4,558	42	
	修繕費	2,200	2,120	80	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	900	845	55	
事業費	事業費	4,200	4,193	7	
公租公課	租税公課	1	1	0	
一般管理費	一般管理費	8,400	8,400	0	
支出合計		84,120	83,917	203	

収支（実績ベース）

88,143 - 83,917 = 4,226

収支状況評価コメント

ルミエールが大規模改修工事により1年間休館したが、吹奏楽フェスティバル、コーラスフェスティバル、文化祭、古典芸能などの指定事業と共に、アウトリーチコンサート、サマーアートフェスティバル、宿題カフェなど、文化・教育支援事業を止めることなく遂行できた。貸館利用料等の収入については、ほぼ当初の計画を達成できた。